

第6回連合理事会議事録

文責 岩崎 学

日 時：2006年2月25日（土）10:00～12:30

場 所：統計数理研究所 特別会議室

出席者（学会名の五十音順）：

応用統計学会： 広津千尋
日本計算機統計学会： 道家暎幸
日本計量生物学会： 岩崎 学
日本行動計量学会： 馬場康維，岡太彬訓
日本統計学会： 山本 拓，竹村彰通
日本分類学会： 矢島敬二

議 事

1. 議事録の確認

前回議事録が確認された。

2. 2007年度連合大会

2007年度連合大会についての情報が各学会より報告され、統計学会および計量生物学会は参加、その他の学会は現時点では保留とのことであった。しかし、2007年度大会の準備に取りかかる必要があるため、2007年度連合大会運営委員会を発足させて具体的な話し合いを始めることとした。運営委員会へは6学会すべての代表を出し、現理事がその任に当たる。なお、2008年度以降の連合大会の議論も当該運営委員会で行なう。

3. 夏期大学院構想

「統計関連大学院教育委員会」を発足させ、各学会から委員を選出してもらうよう要請する。

4. 横幹連合

2007年度連合大会時に横幹連合の大会を同時並行開催する件については、さらに議論を進めることとした。なお、同時開催を断る場合には早めに対応する必要があるとの意見が出された。

5. 2006年度連合大会での企画

広津理事長より2006年度大会に連合理事会として企画セッションを提案したとの紹介があり、その中身について議論した結果、セッション名は「環境・リスク評価」とし、統計の周辺分野の適当な方に講演を依頼することとした。